**（５）まちの住み心地や日常の生活行動**

1. **住環境評価**

「そう思う」が最も多いのは「買物をする環境が整っている」で21.9％、次いで「通勤・通学に便利である」で15.2％となっている。

「ややそう思う」が最も多いのは「総合的に住みやすいまちである」で50.3％、次いで「買物をする環境が整っている」で48.5％となっている。

「どちらとも言えない」が最も多いのは「男女共同参画が進んでいる」で63.2％、次いで「人権が尊重されるまちである」で58.5％となっている。

「あまりそう思わない」が最も多いのは「災害に強く、犯罪の不安がない」で28.2％、次いで「まちに誇れるもの（ブランド）がある」で27.1％となっている。

「そう思わない」が最も多いのは「公共交通機関の便がよい」で14.0％、次いで「“まちなか”が便利で活気がある」「まちに誇れるもの（ブランド）がある」で10.7％となっている。

「総合的に住みやすいまちである」についてみると、「ややそう思う」が50.3％と最も多く、次いで、「どちらとも言えない」が25.0％、「そう思う」が13.7％となっている。

**【加重平均】**

「買物をする環境が整っている」「総合的に住みやすいまちである」「自然環境が豊かである」「住宅地などの住まいの環境がよい」において評価が高くなっている。

「まちに誇れるもの（ブランド）がある」「災害に強く、犯罪の不安がない」「“まちなか”に魅力がある」においては評価が低くなっている。

**②定住意向**

「そう思う」を２ポイント、「ややそう思う」を１ポイント、「どちらとも言えない」・無回答を０ポイント、「あまりそうは思わない」を－１ポイント、「そうは思わない」を－２ポイントとして全体の平均値を算出

「できれば住み続けたい」が最も多く38.7％、次いで「ずっと住み続けたい」が35.1％となっている。

1. **日常の行動**

「地元の農作物を購入するよう心掛けている」では、「ややそう思う」が最も多く34.9％、次いで「どちらとも言えない」が25.5％となっている。

「地元の水産物を購入するよう心掛けている」では、「どちらとも言えない」が最も多く39.2％、次いで「ややそう思う」が20.9％となっている。

「地球温暖化対策に取り組んでいる」では、「ややそう思う」が最も多く41.2％、次いで「どちらとも言えない」が34.9％となっている。

「庭やベランダなどの緑化に努めている」では、「ややそう思う」が最も多く35.3％、次いで「どちらとも言えない」が22.4％となっている。

「地域の組織やグループに加入している」では、「どちらとも言えない」が最も多く、27.8％、次いで「ややそう思う」が21.8％となっている。

「町内会の活動に参加している」では、「ややそう思う」が最も多く30.3％、次いで「どちらとも言えない」が21.0％となっている。

「『男は仕事、女は家庭』という考え方に賛成である」では、「どちらとも言えない」が最も多く28.7％、次いで「そう思わない」が26.0％となっている。

「週に１回（30分以上）は運動をしている」では、「そう思う」が最も多く31.4％、次いで「どちらとも言えない」が20.1％となっている。